

## 総括事項

### 所属所数

市	12
町	15
村	12
一部事務組合等	32
合計	71

### 組合員数

組合員数	15,025人
被扶養者	18,959人
扶養率	1.26人

(任意継続組合員含む)

### 平均給料月額

	長期	平均給料月額(円)	
		短期	( )
一般組合員 (うち特別職)	長期	332,711	(550,056)
	短期	333,222	(585,408)
市町村長組合員	長期	609,959	
	短期	759,062	
特定消防組合員	長期	316,909	
	短期	316,909	
任意継続組合員	短期	299,391	

( )書きは特別職を示す。



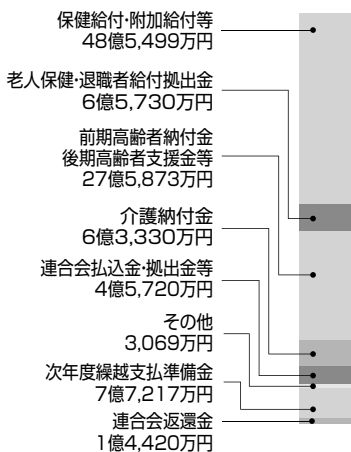
平成20年度

# 決算のあらまし

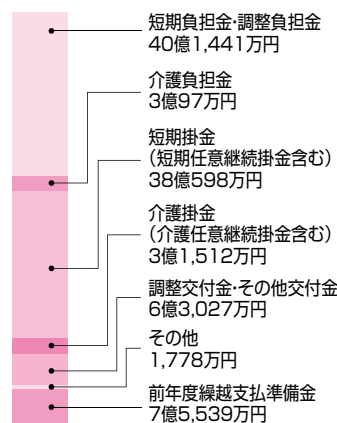
去る6月24日、第138回組合会が開催され平成20年度決算が議決されましたので、その概要をお知らせします。

## 短期経理【保険医療機関への医療費や組合員への各種給付金などを行う経理です】

### 支出合計 103億858万円



### 収入合計 98億3,992万円



この経理は、組合員や被扶養者の皆さんが病気やけが等による医療費等の給付を行う経理です。

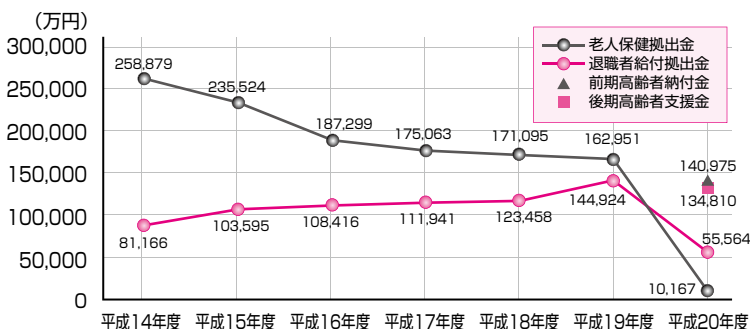
本年度は収入合計において、約98億3,992万円の前年度と比べ約2億1,908万円の減となりましたが、これは財政調整事業における調整基準率の引き上げの影響による交付金の減および組合員数の減少に伴う負担金の減によるものです。

一方、支出は、本人家族の医療費総額の増および平成20年度から創設された前期高齢者納付金・後期高齢者支援金等の拠出金の増により、合計で約103億8,588万円となり前年度に比べ約5億1,735万円の増となりました。

収支の結果、短期部分につきましては約4億5,082万円の当期短期損失が生じたため、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金を全額取り崩して補てんしましたが、なお欠損金が約3億6,662万円生じるため、この額を短期繰越欠損金として翌年度に繰り越すこととなりました。

また、介護部分につきましては、約1784万円の当期介護損失金が生じましたが、前年度より繰り越した介護積立金を取り崩し全額補てんいたしました。

### 拠出金の推移



### 平成20年度医療給付実績(現金給付を除く)

	件数(件)		日数(日)		金額(万円)	
	前年度比		前年度比		前年度比	
組合員本人	131,813	▲1,672	215,323	▲7,174	181,789	▲110
家族	160,849	▲3,743	271,952	▲8,888	250,171	12,770
合計	292,662	▲5,415	487,275	▲16,062	431,960	12,660

## 長期経理 【公的年金に係る掛金・負担金を処理する経理です】

平成19年度から共済組合の年金給付は全国連合会が三元的処理により行うこととされました。よって、本組合では、掛金・負担金をこの経理で受け、その全額を全国連合会に払い込んでいきます。

このため収入と支出は同額となります。

支出合計 184億1,463万円

負担金払込金  
113億8,053万円

掛金払込金  
70億3,410万円

収入合計 184億1,463万円

負担金  
113億8,053万円

掛金  
70億3,410万円

## 預託金管理経理 【公的年金資金の預託金を管理・運用するための経理です】

長期経理同様、平成19年度から共済組合の年金給付が全国連合会において三元的に処理されることとされたことにより、年金資産についても全国連合会に集約されその管理運用を行うこととされています。そのような仕組みの中で、各共済組合の申し出によりその資産(資金)の一部の預託を受け、管理運用することが認められています。その預託を受けた資金の管理運用を行うための経理です。

この資金の運用方法につきましては、全国連合会が示す条件内に限られ、資金計画、運用経過等を定期的に報告することとされています。

よって、この経理における収入は、運用により生じた利息および配当金等となり、その収入は支出として全国連合会へ全額払い込むこととなりますので、この経理におきましても収支同額となります。

支出合計 6億8,585万円

支払利息  
6億8,585万円

収入合計 6億8,585万円

利息および配当金  
6億8,503万円

償還差益  
82万円

## 業務経理 【共済組合を運営するための経理です】

この経理は、本組合の長期給付事業および短期給付事業に要する人件費や事務費等、また共済組合全体の事務経費を処理する経理です。

その財源は、地方公共団体からの事務費負担金、短期経理からの繰入および全国連合会からの交付金です。

本年度は、収入約2億844万円に対し支出は約2億599万円で、収支の結果、約245万円の利益金が生じたので、前年度より繰り越した積立金に積み立て約7510万円を翌年度に繰り越すことといたしました。

支出合計 2億599万円

職員給与・賃金等  
1億1,190万円

旅費・事務費  
881万円

委託費・普及費他  
1,029万円

賃借料  
526万円

負担金  
1,728万円

事務費負担金払込金・その他  
5,245万円

収入合計 2億844万円

負担金  
1億2,479万円

連合会交付金  
6,015万円

短期経理より繰入  
2,304万円

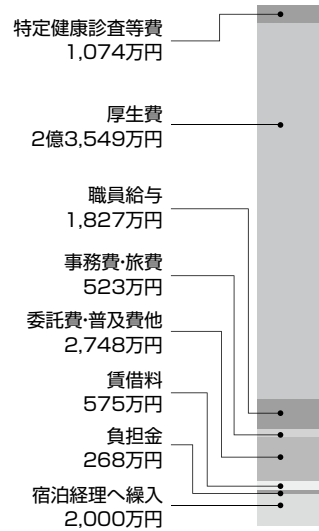
利息および配当金・その他  
46万円

# 保健経理 【健康診断などの保健事業を実施するための経理です】

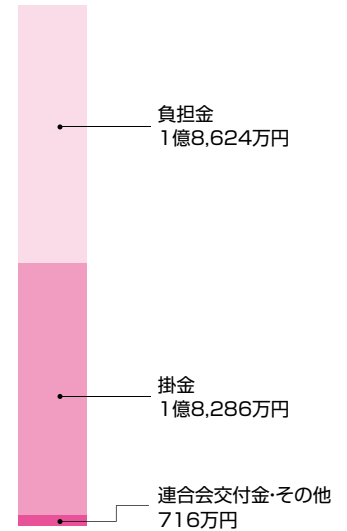
## ■ 保健事業(厚生費・特定健康診査等費等)の内訳

項目	決算額(万円)	概要
保健関係	成人病検診	3,070 受診者数 4,904人
	大腸検査	228 受診者数 1,101人
	精密検査	226 受診者数 140人
	歯科検査	871 受診者数 5,123人
	婦人科健診	1,237 受診者数 2,271人
	人間ドック	14,713 受診者数 7,306人
	電話健康相談	149 相談件数 303件
	メンタルヘルス相談	10 相談件数 6件
保養関係	医薬品配布	95 新規組合員へ救急箱セット473人
	保養施設利用助成(直営)	1,556 6,222人
	保養施設利用助成(その他)	487 2,435人
表彰関係	健康家庭表彰	249 1年表彰 345人 3年表彰 39人
図書関係	保健関係図書	273
講座関係	食生活健康講座	4 参加者 28人
	健康づくり教室	20 参加者 34人
	衛生管理者研修会	5 参加者 33人
	ライフプランセミナー	70 参加者 180人
その他	災害見舞金	0
	旅費	19
	諸謝費	14
	事務費・電算処理費用等	250
特定健診	特定健康診査	636 受診者数 1,842人
特定保健指導関係	特定保健指導	438 利用者数 316人
広報関係	共済ニュース	60
	計	24,680

## 支出合計 3億2,564万円



## 収入合計 3億7,626万円



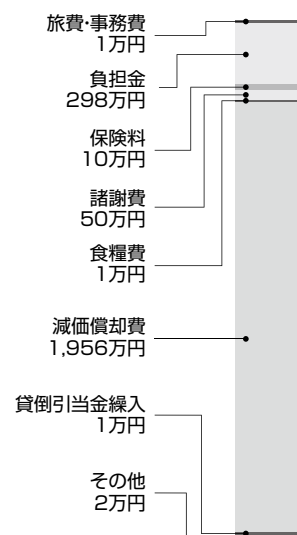
この経理は、組合員やそのご家族の皆さんの健康管理に役立てていただくため、成人病健診、人間ドック、保健講座、助成事業等、特定健康診査・特定保健指導等を行う経理です。

本年度の収入は、掛金・負担金等で約3億7,626万円でした。一方、事業等に要した支出は約3億2,564万円で、収支の結果、約5,062万円の当期利益金が生じました。

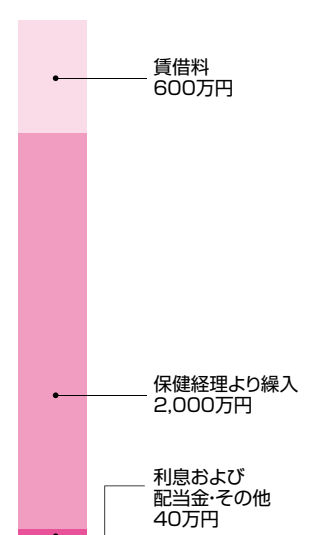
この利益金のうち、約16万円を欠損金補てん積立金とし、残りの約5,046万円を前年度より繰り越した積立金に積み増し、約4億1,046万円を翌年度に繰り越すこととなりました。

# 宿泊経理 【「四季の宿やまと」を運営するための経理です】

## 支出合計 2,319万円



## 収入合計 2,640万円



この経理は、「宿泊施設「四季の宿やまと」」を運営するための経理です。

本年度の収入は約2,640万円で、一方支出は約2,319万円となり、収支の結果、約321万円の当期利益金を生じることとなりました。

この利益金を前年度より繰り越した積立金に積み増し、かつ平成20年度末の閉館に伴い大規模修繕を見込まなくなったことにより、特別修繕引当金の残額のすべてを積立金へ積み立てることとしたため、約3,021万円を積立金として翌年度に繰り越すこととなりました。

## 貯金経理【皆さまからお預かりした貯金を運用する経理です】

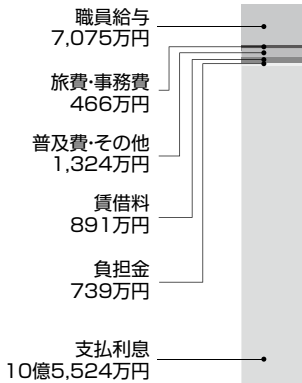
この経理は、皆さんからお預かりしたお金を、経済組合が安全かつ効率的に運用することで収益を得て、貯金加入者の皆さんに利息として還元する経理です。

本年度の収入は約12億5,934万円で、前年度より約1,604万円の減収となりました。これは、過去に購入した高利回りの債券の償還が行われ、新規で購入する国内債券等のクーポンが低位であることに加えて、急激な円高の影響で保有する為替連動型の仕組債の運用益が低下したことによるものです。

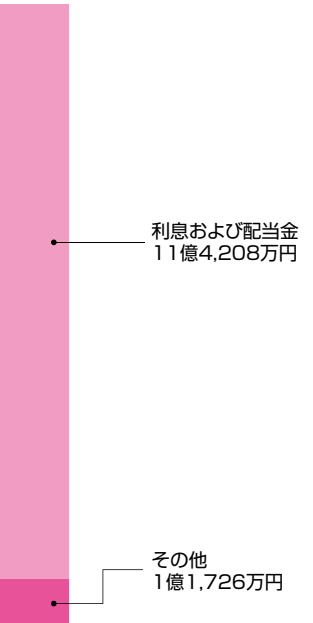
また支出につきましては、約11億6,019万円で、支払利率を平成20年7月1日より、年利を1.8%から1.5%へ引き下げたことにより、前年度に比べ約9,697万円の減となりました。

収支の結果、約9,915万円の利益金が生じたので、全額を欠損金補てん積立金に積み立て翌年度に繰り越すことといたしました。

支出合計 11億6,019万円



収入合計 12億5,934万円



### 平成20年度貯金の状況

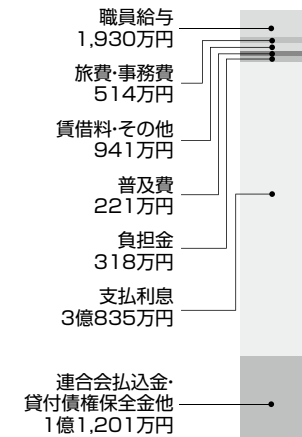
貯金額	662億212万円
貯金者数	10,499人
組合員加入率	69.87%
支払利率	平成20年4月1日より年利1.8%
	平成20年7月1日より年利1.5%

## 貸付経理【住宅建築等の資金が必要になったときに貸付をする経理です】

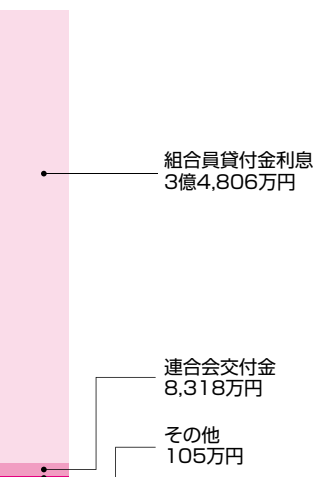
### 平成20年度末貸付金の状況

種類	件数(件)	金額(万円)	割合(%)	
普通貸付	1,672	103,304	8.47	
住宅貸付	2,511	1,037,728	85.08	
災害貸付	新規	12	5,054	0.42
	再貸付	1	171	0.01
	小計	13	5,225	0.43
在宅介護対応住宅貸付	73	14,231	1.17	
特別貸付	医療	3	161	0.01
	入学	155	6,958	0.57
	修学	447	45,042	3.69
	結婚	76	6,756	0.55
	葬祭	10	353	0.03
	小計	691	59,270	4.85
高額医療貸付	0	0	0.00	
出産貸付	0	0	0.00	
合計	4,960	1,219,758	100.00	

支出合計 4億5,960万円



収入合計 4億3,229万円



この経理は、皆さまが住宅建築等にかかる資金が必要なお金などにその資金を融資し、組合員の生活の安定を図ることを目的とした経理です。

本年度の収入は、約4億3,229万円で、支出は、約4億5,960万円となり、収支の結果、約2,731万円の当期損失金を生じることとなりました。

これは、貸付金額、貸付件数ともに減少し組合員貸付金利息が減収したことに加え、不良債権の保全のための連合会払込金が財政を圧迫していることにあります。

なお、この不足金は、前年度より繰り越した欠損金補てん積立金の一部を取り崩し補てんいたしました。